

株主のみなさまへ

2008.4.1~2009.3.31

第110期 報告書

NTN株式会社  
証券コード | 6472



# For New Technology Network (新しい技術で世界を結ぶ)に基づく 「技術主導」の原点に立って企業体質強化

長期ビジョンの実現に向け、新たな成長への原動力を強化

## 長期ビジョン(2013年度)

- 販売業種構成の改善
- 「規模に依存しない経営」の実現
- 「エコ・新エネ・新市場」で新たなビジネスモデルの開拓

## 当社の企業理念

### 新しい技術の創造と新商品の開発を通じて 国際社会に貢献する

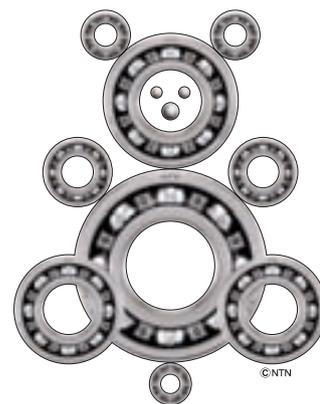
(For New Technology Network : 新しい技術で世界を結ぶ)

- ◎ 独創的技術の創造
- ◎ 客先及び最終消費者に適合した付加価値技術及びサービスの提供
- ◎ 着実な業績の伸長の下での社員の生活向上、株主への利益還元、社会への貢献
- ◎ グローバリゼーションの推進と国際企業にふさわしい経営・企業形態の形成

## NTNのマスコット 「ベアリングベア」

当社のキャラクターであるベアリングベア(愛称:ベアベア)は、ベアリング(Bearing)のベア(bear)には支えるという意味があり、回転や荷重を支えるbearとクマのbearのイメージを重ねて、1998年の「NTN創業80周年」を機に誕生しました。

新聞・雑誌にブランド広告として、商品イメージさせるいろいろなベアベアが登場しています。





## NTNのトップが考える企業戦略や将来の方向性を理解したい トップインタビュー／トピックス

&gt;&gt;&gt; p3

「創成21」2年目（2009年3月期）の実績と、世界経済の環境激変に対応するための新中期経営計画「NTN次への2010」についてご説明します。また、トピックスもご紹介しています。

## NTNの生産現場について知りたい もの造りの現場から

&gt;&gt;&gt; p7

NTNの主要な事業所、生産品目をご紹介します。今回は、株式会社NTN三重製作所をご紹介します。

## NTNの主力製品「ベアリング」について知りたい コラム

&gt;&gt;&gt; p8

ベアリングの機能や使用箇所についての広告掲載「おしえて!!ベアベア 親子で学ぼうベアリング」をご紹介します。また、めずらしいタイプのベアリングをご紹介します。

## NTNの製品はどんなものなのか、どこで役立っているのかを知りたい 事業部門別概況／なるほど、ここにもNTN。

&gt;&gt;&gt; p9

自動車、風力発電、鉄道車両、建設機械、医療機器からデジタル家電まで、身近なものに組み込まれ社会を支えるNTNの製品。ここでは、ベアリングや等速ジョイントをはじめとしたNTN製品がどんな所で役に立っているのかをご紹介します。

## NTNの海外での事業活動について知りたい 地域別売上高の概況

&gt;&gt;&gt; p12

NTNの活動範囲は、まさしく全世界。アメリカで、ヨーロッパで、そしてアジアで日々拡大するNTNのグローバルビジネスについてご説明します。

## NTNの当期の業績概況、財務内容をより詳しく理解したい 連結・個別財務諸表

&gt;&gt;&gt; p13

財務諸表は、1年間の企業活動の集大成。NTNの2009年3月期の決算概況を、財務数値やグラフ、ショートコメントを通じてご覧ください。

## NTNが取組んでいる環境活動について知りたい 地球環境との共生

&gt;&gt;&gt; p16

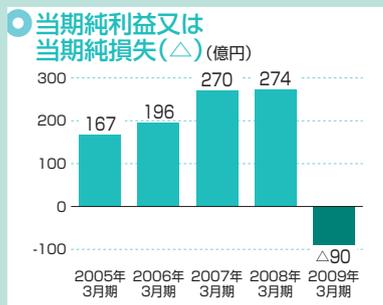
環境への配慮は、NTNの最重要課題です。ここでは、NTNが手掛けている環境問題へのさまざまな取組みについてご紹介します。

## NTNに関する基本情報について確認したい 会社情報／株式情報／株主メモ

&gt;&gt;&gt; p17

NTNの基本データや役員一覧、その他、大株主一覧や株価の推移などを掲載しています。

## 決算ハイライト



当期の経営成績についてお聞かせください。



代表取締役会長 鈴木 泰信 代表取締役社長 森 博嗣

**A** 当連結会計年度における日本経済は、前半の緩やかな成長から、後半は一転して米国発の金融危機に端を発した世界的な不況により、自動車をはじめとする製造業で生産調整や設備投資削減が相次ぎ、極めて厳しい状況となりました。海外経済につきましては、米州・欧州では金融危機と实体经济悪化の悪循環により景気の後退が急速に深刻化し、中国やインドをはじめとする新興国も景気が一段と減速しました。

このような環境のもと、当連結会計年度の業績につきましては、売上高はSNR社の連結子会社化による販売増85,325百万円はありましたが、自動車メーカ向けの需要減退や為替の影響もあり、527,099百万円（前期比1.3%減）となりました。利益につきましては、鋼材価格等の高騰や為替の影響もあり、営業利益は9,478百万円（前期比80.9%減）となり、経常利益は8,731百万円（前期比79.8%減）となりました。なお、特別利益として過年度関税等戻入益359百万円、特別損失として事業再編費用1,112百万円、減損損失3,064百万円、投資有価証券評価損13,921百万円、関係会社整理損498百万円、製品補償引当金繰入額600百万円を計上した結果、当期純損失は8,985百万円となりました。



## 新中期経営計画「NTN次への2010」と今後の課題についてお聞かせください。



当社グループは、2004年4月からの中期経営計画「飛躍21」及び「創成21」を通して、積極的な成長戦略を推進してまいりました。2009年3月期の経済環境は、前半の緩やかな成長から、後半は一転して米国発の金融危機に端を発した世界的な不況により、極めて厳しい状況となりました。この変化に対応するため「創成21」の3年目（2010年3月期）を見直し、本年4月から2年間にわたる新中期経営計画「**NTN次への2010**」を策定しました。

「**NTN次への2010**」では、自動車や産業機械向けの需要回復に2～3年を要することを前提に、当社の企業理念“For New Technology Network”に基づく「**技術主導**」の原点に立った諸施策の展開により、“規模に依存しない経営”の実現を目指します。

昨年4月より連結子会社となったSNR社（フランス）につきましては、業種別販売体制への再編により営業力を強化するとともに、顧客サービス向上のために物流体制も統合しました。新たな組織体制により自動車や産業機械向けの新規案件を受注し、補修・代理店向けでは両社販売チャンネルに商品を相互供給しています。また、両社の技術融合を進めており、共同開発した「高分解能センサ」等の実用化を進めています。今後は欧州地区でのプレゼンス向上に向け、更なる営業組織の強化を進めてまいります。

### <研究開発関連の施策>

研究開発関連の施策につきましては、高付加価値商品の開発を加速させます。産業機械向けでは、風力発電、鉄道車両等の地球環境保全に貢献する分野と、最先端の航空機や医療機器向け等の成長業種で独自商品の開発を強化します。本年6月には、要素技術研究開発センター（三重県）が竣工し、要素技術の深耕と、大形軸受等の産業機械向け商品の研究開発機能の強化を図ります。自動車向けでは、軸受及び等速ジョイントの更なる小型・軽量化、低トルク化と電気自動車向けモジュール商品の開発を強化して、自動車産業の課題である低燃費、CO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献してまいります。

### <営業関連の施策>

営業関連の施策につきましては、産業機械や補修・代理店向けの販売を拡大します。産業機械向けでは、風力発電や鉄道車両等の成長分野における技術優位性の確立と、組織体制の強化を推進してまいります。補修・代理店向けでは、新興国やパーツ市場のサービス強化により拡販を図ります。一方、自動車向けでは収益重視の営業展開により、さらに収益性を向上させてまいります。

## <生産関連の施策>

生産関連の施策につきましては、サプライチェーンの見直し、リードタイム短縮等による棚卸資産削減を進めます。NTNの「もの造り」の基本である生産管理の改革と、生産工程や生産設備等の高度化により、品質の更なる向上と小ロット需要への対応力強化に努めてまいります。また大形軸受をはじめとする産業機械向け軸受の需要増に対応するため、桑名製作所の生産能力増強や、株式会社NTN三重製作所（三重県）を拡張しました。さらに本年10月からは株式会社NTN宝達志水製作所（石川県）が稼働します。一方、需要好調により閉鎖を延期していた宝塚製作所は本年3月に生産を終了しました。今後もグローバル経済環境の変化に対応した生産体制の再編成を進めるとともに、マザー工場としての日本の役割強化を図ります。

## <収益体質の強化施策>

収益体質の強化施策につきましては、固定費削減に加え、資産効率を抜本的に改善します。設備稼働率を向上させ設備投資を最少化するとともに、更なる人作業効率化の追求により生産性向上を図り、人件費効率を高めてまいります。

企業の社会的責任（CSR）の観点から、グループ全体の内部統制システムやコンプライアンス（企業倫理）の維持更新、リスクマネジメントではハザードリスク、感染症の蔓延リスク等への対応、女性従業員の活躍支援では企業内託児所建設等、着実に取り組んでいます。環境的側面では、人・環境にやさしい商品（環境対応型商品）の開発、環境規制物質撤廃、新たに設立した工場での風力発電や太陽光発電等の自然エネルギーの積極的な活用、省エネ機器・省エネ加工設備の導入により、CO<sub>2</sub>削減と環境負荷低減の活動を継続的に推進してまいります。

## TOPICS ①

### 要素技術研究開発センター（三重県桑名市）を設立



風力発電や鉄道車両、医療機器など産業機械向け軸受商品の開発に欠かせない要素技術の研究開発をこれまで以上にスピードアップし、競争力を高めるため、要素技術研究開発センターを2009年6月に設立しました。

省エネと環境に優しい施設にするため、太陽光発電パネルや風力発電、クールビットや屋上緑化を設置しました。また、隣接する公園ではゲンジボタルの飼育が行われていることから、照明等の光の影響がないよう特別に配慮し、自然との共生にも十分配慮した設計にしています。

## TOPICS ②

### 2009年10月から 株式会社NTN宝達志水製作所 (石川県宝達志水町)が稼働予定





## 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

**A** 当期の業績は大幅な損失となりましたが、当期の期末配当につきましては、先行き見込み等を勘案のうえ中間配当金より5円減配し、1株につき金4円（既にお支払いしている中間配当金とあわせて年13円）とさせていただきます。

当社は、「NTN次への2010」の2年間で需要変動に強い筋肉質の経営体質を実現する期間と位置づけ、従来の進め方・考え方に、“ゆらぎ”を与えつつ新たな秩序で再整理し、スピードある決断力による意思決定を実行することで、成果に結びつけてまいります。

“規模に依存しない経営”実現のために企業体質の強化を図りながら、従業員一人ひとりの実行能力を高めることで企業価値の向上に繋げてまいります。

株主の皆様には今後ともご支援とご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

## 通期の業績見通し

(億円)

	次期(見通し)2010年3月期	当期(実績)2009年3月期
売上高	4,650	5,271
営業利益	75	95
営業利益率	1.6%	1.8%
経常利益	20	87
当期純利益又は 当期純損失(△)	5	△90

## 「NTN次への2010」の重点課題

- 新商品開発のスピードアップ
- 産機、補修向け拡販
- もの造り・品質世界一
- 筋肉質のコスト体質
- 人材活用と育成

## TOPICS ③

### 企業内託児所「ベアキッズランド」を開園

地球環境保全のため、自然エネルギーを活用した大型の建設機械や風力発電をはじめとする大形軸受を使用した設備の需要が拡大しています。その生産能力を増強するため、完成品を生産する株式会社NTN宝達志水製作所を2009年10月から稼働します。



太陽光発電パネル



イメージキャラクターのべあた(左)とべあな(右)

従業員が安心して子供を育てられる環境を支援するため、磐田製作所の敷地内に当社としては初の企業内託児所「ベアキッズランド」を



2009年4月に開園しました。一時預かり保育の他、時間外勤務に対応できるように、延長保育も行っています。

また建物は自然木を活用した木造平屋建てで、環境にやさしい太陽光発電パネルを設置しています。

# もの造りの 現場から

株式会社NTN三重製作所

株式会社NTN三重製作所は、桑名製作所や桑名地区にある関係会社や協力会社を含めた幅広い技術支援が得られる立地条件を生かし、2004年4月に三重県桑名市に設立しました。世界一の軸受工場（品質・納期・価格）を経営ビジョンとし、「目指すは品質世界一」のスローガンのもと、設備・人・物を通して、NTNの独自技術を融合させたもの造りを展開しています。

## 技術の向上と、改善活動の継続により フレキシブルな「もの造り」体制を構築



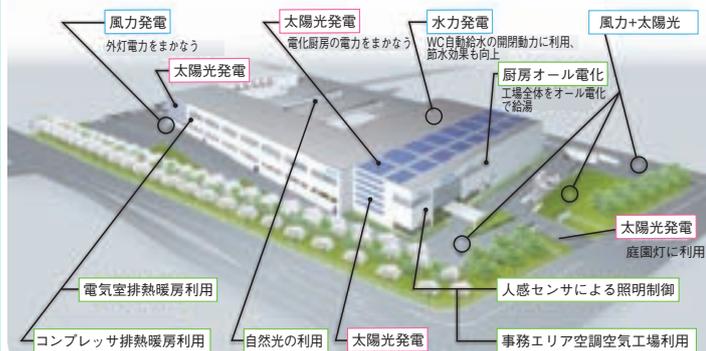
### 「もの造り」

産業機械向けの商品(建設機械、風力発電、産業ロボット等)としてボールベアリング、テーパローラベアリング、ニードルローラベアリングを製造しています。また航空機用、精密軸受に対応する高度な熱処理を行っています。

### 「環境との共生」

環境に優しい工場として、風力発電や太陽光発電パネルの設置をしてCO<sub>2</sub>削減に取り組んでいます。

### 自然エネルギーの利用



コラム

# おしえて!! ベアベア 親子で学ぼうベアリング

NTNの広告キャラクターである「ベアリングベア」(愛称:ベアベア)が、ベアリングの機能や、何のどんな部分に使用されているのかを紹介し、また、環境問題への貢献や企業としての取組み姿勢を伝えるために広告を通して活躍しています。今回は、その一部をご紹介します。

今回、経済紙夕刊の広告掲載20回目を迎えて、  
バックナンバーをホームページで公開しました。

ベアリングの仕組みやあらゆる回転部分で活躍していることを  
わかりやすく説明しているので、ぜひご覧ください。

<http://www.ntn.co.jp/japan/ntnstory/teach/>



## 丸くないベアリングがあるって本当?

クレイドル軸受

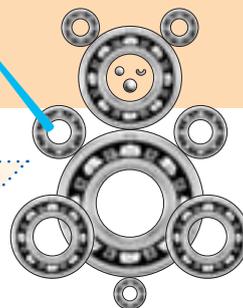


丸いベアリング



皆さんは、ベアリングの形を想像したとき、どのような形を思い浮かべますか?きっと丸いベアリングを想像する方が多いと思いますが、実は丸くないベアリングが存在するのです。

その名は「クレイドル軸受」。クレイドル=ゆりかごの形をしたベアリングです。ブルドーザーやホイールローダなどの建設機械の油圧駆動を支えており、人間でいうと心臓部にあたる建設機械の油圧ポンプで活躍しています。これまで使われていた滑り軸受の代わりに採用され、摩擦抵抗を低減するという性能を発揮し、スムーズな変速と応答性の向上に貢献しています。



## 軸受

### 風力発電・建設機械向け等の大形軸受が好調 SNR社の連結子会社化もあり増収

一般産業機械向けでは、日本・欧州・中国で風力発電向け、米州地域で建設機械向け等の大形軸受が好調でしたが、アジア地域でハードディスクドライブ (HDD) モータ向けの流体動圧軸受の需要が急減する等、世界的な需要減退や為替の影響により減少しました。自動車向けでは、中国で主に日系自動車メーカー向けに新規案件の量産開始が寄与したことによりアクスルベアリングやニードルローラベアリングが好調でしたが、その他地域では需要減退や為替の影響により減少しました。このような状況ではありましたが、SNR社の連結子会社化による販売増85,325百万円もあり、売上高は376,381百万円（前期比11.2%増）となりました。

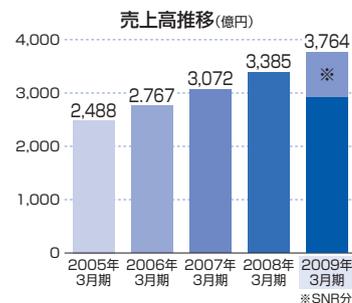
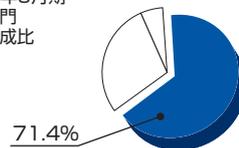
#### 事業解説

軸受はあらゆる機械の回転部分を支え、航空宇宙関連から自動車、産業機械、精密機器など幅広い産業分野で使われています。摩擦を減らすことでエネルギー消費を抑える軸受はそのものが「エコ商品」です。風力発電の利用拡大や環境にやさしい鉄道の発展、医療技術の進歩やレジャー産業の発展など、人々の健康で豊かな生活にも貢献しています。

#### 軸受主要製品

- ボールベアリング
- ローラベアリング
- アクスルベアリング
- ベアリングユニット
- 大形ベアリング
- 精密ベアリング
- 流体動圧軸受
- 滑り軸受
- その他の各種ベアリング

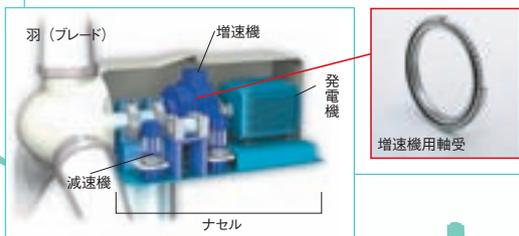
2009年3月期  
軸受部門  
売上構成比



#### 風車（風力発電用軸受）

なるほど、  
ここにも  
NTN。

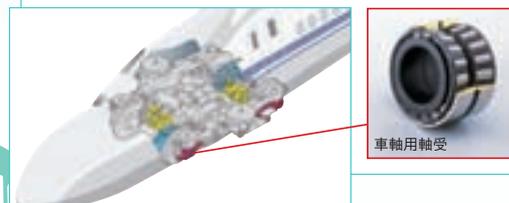
近年、CO<sub>2</sub>を排出しないクリーンエネルギーを供給する風力発電が世界的に普及しつつあり、風力発電で使用される軸受（主軸用、増減速機用、発電機用）すべてを製造・販売し、技術的な信頼性と長期の安定保証が各風力発電メーカーから評価されています。



#### 新幹線（鉄道車両用軸受）

なるほど、  
ここにも  
NTN。

新幹線をはじめ多くの国内外の鉄道車両を支える重要部品として、軸受をグローバルに提供しています。モーダルシフトの主役である「鉄道」。その環境負荷低減・高速化を支えています。多くの人や大量の物資を輸送する鉄道車両では、小さな欠陥が甚大な被害に繋がるため、安全性を確保するために特別な管理体制で品質管理の維持・向上に努めています。



# 等速ジョイント

## 自動車メーカー向け需要減退の影響を受け減収

中国では、主に新規案件の量産開始が寄与したことにより増加しましたが、その他地域では自動車メーカー向けの需要減退や為替の影響により減少しました。この結果、売上高は124,445百万円(前期比24.6%減)となりました。

自動車向けに小型・軽量・高機能商品として開発したステアリング用等速ジョイント「CSJ」が「2008年“超”モノづくり部品大賞」の「自動車部品賞」を受賞しました。軽量・小型化によって自動車の環境負荷低減に貢献する商品です。



自動車部品賞」を受賞しました。軽量・小型化によって自動車の環境負荷低減に貢献する商品です。

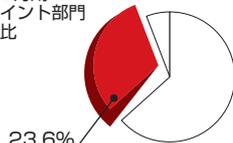
### 事業解説

等速ジョイントの更なる小型・軽量化・低トルク化と電気自動車向けモジュール商品の開発を強化して、自動車産業の課題である低燃費、CO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献しています。また、さらに超軽量化と超効率化を目指した次世代型の等速ジョイントの開発にも注力しています。

### 等速ジョイント主要製品

- 自動車用等速ジョイント  
ドライブシャフト用  
プロペラシャフト用  
ステアリング用
- 産業機械用等速ジョイント

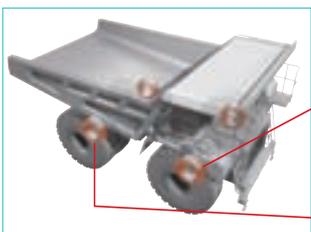
2009年3月期  
等速ジョイント部門  
売上構成比



なるほど、  
ここにも  
NTN。

### ダンプトラック (建設機械用軸受)

鉱山や建築現場で一度に大量の材料、土砂、碎石等を運ぶ大型ダンプトラックにもNTNの大形軸受が使われ、頑丈な大型トラックのパワーを支えています。



なるほど、  
ここにも  
NTN。

### 自動車 (等速ジョイント)

エンジンが発生する動力を、無駄なく等速回転してスムーズにタイヤに伝達するのが等速ジョイントです。等速ジョイントは現代の車に欠かせない部品で、駆動系以外にステアリングにも使われています。大きな角度が取れるため、SUVやミニバンなど車体のノーズが狭い車に例えば室内空間を広げることができます。



## 精密機器商品等

### フラットパネルディスプレイ用修正装置が好調ながらも減収

新規案件の受注により、フラットパネルディスプレイ用修正装置が好調でしたが、パーツフィーダやクラッチユニット商品、オートテンションが減少しました。この結果、売上高は26,271百万円（前期比13.8%減）となりました。

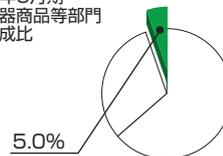
#### 事業解説

このセグメントは先端技術商品や特定分野向けの商品が集合しています。次世代を担う産業界のニーズに対応できる高精度・高機能を目指したメカトロ商品では、液晶リペア装置やパーツフィーダ等の開発を進めています。

#### 精密機器商品等

- 液晶リペア装置
- PDP欠陥修正装置
- パーツフィーダ
- XYテーブル
- 磁気軸受スピンドル
- オートテンション
- 精密樹脂部品
- 機械器具等

2009年3月期  
精密機器商品等部門  
売上構成比



なるほど、  
ここにも  
NTN。

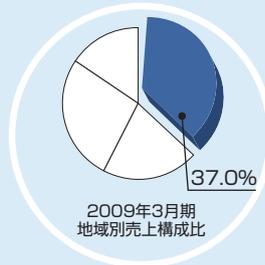
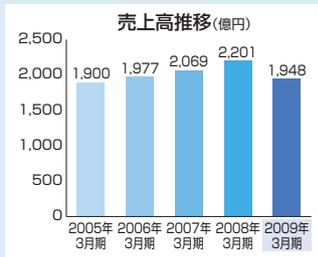
### マルチリペア装置

大画面・高精細を目指す液晶パネルやプラズマディスプレイパネルの生産現場で、精密位置決め技術により、欠陥箇所の効率的な修正・加工を可能にし、生産効率の向上を実現しています。



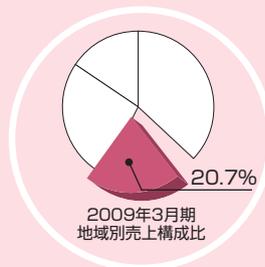
# 地域別売上高の概況

## 日本



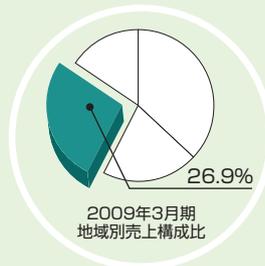
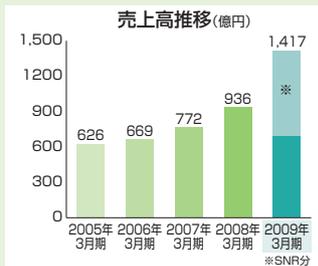
風力発電向けの大形軸受等の増加はありましたが、需要減退等により一般産業機械向け、自動車向けともに減少しました。この結果、売上高は194,848百万円(前期比11.5%減)となりました。

## 米州



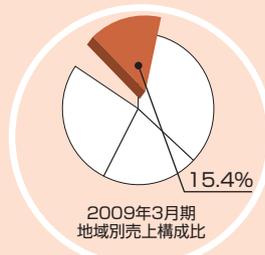
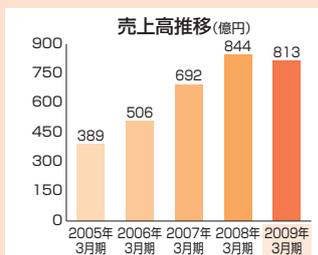
建設機械向けの大形軸受や農業機械向け軸受等の増加はありましたが、需要減退や為替の影響により一般産業機械向け、自動車向けともに減少しました。この結果、売上高は109,288百万円(前期比19.5%減)となりました。

## 欧州



風力発電向けの大形軸受等の増加はありましたが、需要減退や為替の影響により一般産業機械向け、自動車向けともに減少しました。このような状況ではありましたが、SNR社の連結子会社化による販売増72,838百万円もあり、売上高は141,674百万円(前期比51.3%増)となりました。

## アジア他

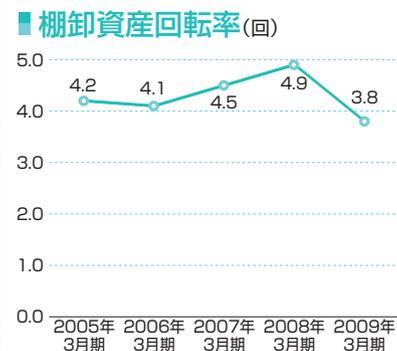
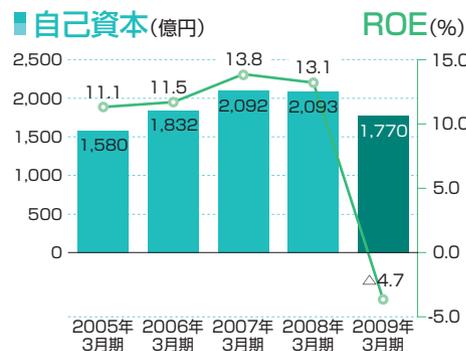
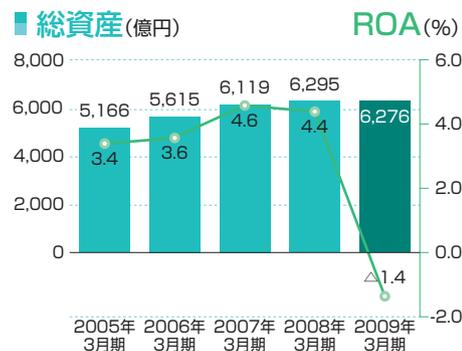


中国で風力発電向けの大形軸受、自動車向けのアクスルベアリング、ニードルローラベアリング、等速ジョイントの好調はありましたが、その他アジア地域では流体動圧軸受の需要急減や為替の影響により、一般産業機械向け、自動車向けともに減少しました。この結果、売上高は81,288百万円(前期比3.7%減)となりました。

# 連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)		
	(単位:百万円)	
科目	当期 (2009年3月31日)	前期 (2008年3月31日)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	278,153	281,136
現金及び預金	28,047	28,259
受取手形及び売掛金	79,942	105,223
たな卸資産	—	109,969
商品及び製品	76,418	—
仕掛品	41,185	—
原材料及び貯蔵品	22,863	—
その他	29,882	37,825
貸倒引当金	△186	△141
固定資産	349,459	348,327
有形固定資産	288,419	273,401
建物及び構築物	65,674	67,092
機械装置及び運搬具	168,234	156,191
土地	29,118	27,122
建設仮勘定	18,197	15,223
その他	7,194	7,772
無形固定資産	4,181	2,727
投資その他の資産	56,859	72,198
投資有価証券	32,172	53,518
繰延税金資産	22,600	16,617
その他	2,363	2,730
貸倒引当金	△276	△667
資産合計	627,613	629,464

連結貸借対照表(要旨)		
	(単位:百万円)	
科目	当期 (2009年3月31日)	前期 (2008年3月31日)
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	284,346	300,311
支払手形及び買掛金	72,604	107,499
短期借入金	163,320	108,007
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	—	24,519
その他	38,421	50,284
固定負債	151,044	112,753
社債	30,000	30,000
長期借入金	72,675	40,347
その他	48,367	42,404
負債合計	435,391	413,065
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	202,547	222,076
資本金	42,339	42,339
資本剰余金	55,410	55,410
利益剰余金	105,524	125,048
自己株式	△728	△722
評価・換算差額等	△25,572	△12,733
その他有価証券評価差額金	△405	△1,939
為替換算調整勘定	△25,166	△10,794
少数株主持分	15,247	7,056
純資産合計	192,222	216,399
負債純資産合計	627,613	629,464



## 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	[2008年4月1日から 2009年3月31日まで]	[2007年4月1日から 2008年3月31日まで]
売上高	527,099	533,984
売上原価	445,252	421,989
売上総利益	81,847	111,995
販売費及び一般管理費	72,368	62,383
営業利益	9,478	49,611
営業外収益	8,285	5,257
営業外費用	9,032	11,637
経常利益	8,731	43,231
特別利益	359	4,073
特別損失	19,195	2,991
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△10,103	44,313
法人税等合計	△1,421	16,468
少数株主利益	303	413
当期純利益又は 当期純損失(△)	△8,985	27,431

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	[2008年4月1日から 2009年3月31日まで]	[2007年4月1日から 2008年3月31日まで]
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,375	66,263
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,917	△83,548
財務活動によるキャッシュ・フロー	44,551	15,606
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,703	2,132
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△1,693	453
現金及び現金同等物の期首残高	32,536	32,083
非連結子会社との合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	153	—
現金及び現金同等物の期末残高	30,995	32,536

## 連結株主資本等変動計算書

(2008年4月1日から2009年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
2008年3月31日残高	42,339	55,410	125,048	△722	222,076	△1,939	△10,794	△12,733	7,056	216,399
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減			482		482					482
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△8,917		△8,917					△8,917
当期純損失			△8,985		△8,985					△8,985
連結子会社の決算期変更に伴う増減			△35		△35					△35
非連結子会社の合併に伴う増減			207		207					207
在外子会社の退職給付債務処理額			△2,274		△2,274					△2,274
自己株式の取得				△281	△281					△281
自己株式の処分				276	276					276
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						1,533	△14,372	△12,838	8,190	△4,648
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△20,005	△5	△20,011	1,533	△14,372	△12,838	8,190	△24,659
2009年3月31日残高	42,339	55,410	105,524	△728	202,547	△405	△25,166	△25,572	15,247	192,222

Point

**売上高**  
前期比**1.3%減**

SNR社の販売増 853億円はありましたが、自動車向けの需要減退や為替の影響もあり、5,271億円となりました。

Point

**営業利益**  
前期比**80.9%減**

売上規模減少による利益減少が主要因

Point

**経常利益**  
前期比**79.8%減**

# 個別財務諸表

## 貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	(2009年3月31日)	(2008年3月31日)
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	141,551	185,004
固定資産	270,466	265,150
<b>資産合計</b>	<b>412,017</b>	<b>450,154</b>
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	141,385	188,897
固定負債	110,972	84,445
<b>負債合計</b>	<b>252,358</b>	<b>273,342</b>
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	160,062	178,763
資本金	42,339	42,339
資本剰余金	55,410	55,410
利益剰余金	63,039	81,735
自己株式	△728	△722
評価・換算差額等	△403	△1,951
その他有価証券評価差額金	△408	△1,951
繰延ヘッジ損益	5	-
<b>純資産合計</b>	<b>159,659</b>	<b>176,812</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>412,017</b>	<b>450,154</b>

## 損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	[2008年4月1日から 2009年3月31日まで]	[2007年4月1日から 2008年3月31日まで]
売上高	315,032	359,856
売上原価	279,765	299,014
売上総利益	35,267	60,842
販売費及び一般管理費	39,321	41,940
<b>営業利益又は営業損失(△)</b>	<b>△4,054</b>	<b>18,901</b>
営業外収益	12,288	10,285
営業外費用	2,985	4,702
<b>経常利益</b>	<b>5,248</b>	<b>24,483</b>
特別利益	-	4,073
特別損失	20,551	2,229
<b>税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)</b>	<b>△15,303</b>	<b>26,327</b>
法人税等合計	△5,525	8,840
<b>当期純利益又は当期純損失(△)</b>	<b>△9,778</b>	<b>17,486</b>

## 株主資本等変動計算書(要旨)

(2008年4月1日から2009年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
2008年3月31日残高	42,339	55,410	81,735	△722	178,763	△1,951	-	△1,951	176,812
当事業年度中の変動額									
剰余金の配当			△8,917		△8,917				△8,917
当期純損失			△9,778		△9,778				△9,778
自己株式の取得				△281	△281				△281
自己株式の処分				276	276				276
株主資本以外の項目の 当事業年度中の変動額(純額)						1,542	5	1,548	1,548
当事業年度中の変動額合計	-	-	△18,695	△5	△18,701	1,542	5	1,548	△17,152
2009年3月31日残高	42,339	55,410	63,039	△728	160,062	△408	5	△403	159,659

### 配当に関する方針

Point

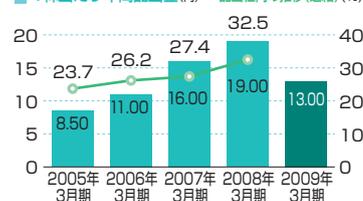
### 当期3月期末配当金 1株当たり金4円

(当期年間配当金  
1株当たり金13円)

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最重要方針の一つと考えております。配当につきましては、中長期的な視点から安定的に配当を継続することを基本として、業績、配当性向、経営環境等を勘案して決定することにしております。内部留保資金につきましては将来の国内外における事業展開などに充てたいします。

なお、当期の配当金につきましては、期末配当金を1株につき4円とし、年間では中間配当金(1株につき9円)とあわせて、1株につき13円とさせていただきます。また、次期の配当金につきましては、経営環境の先行きが不透明であることから、今後の業績動向を見極めて判断させていただきたくこととし、現時点では未定としております。

1株当たり年間配当金(円) 配当性向の推移(連結)(%)



# 地球環境との共生

## 環境への取組み

私たちNTNグループは、地球環境との共生を最重要課題に掲げ、企業活動が環境に及ぼす負荷を継続的に低減するとともに、社会の持続的発展に貢献できるよう、不断の努力を行います。

### NTN環境基本方針(2009年3月改訂)

## 1. 環境にやさしい製品の開発と販売

当社の技術を駆使して環境にやさしい製品の開発を行い、それらを社会へ提供することで、全世界の省エネルギー化に貢献します。

「2008年“超”モノづくり部品大賞」  
(自動車部品賞)受賞



自動車向け  
ステアリング用等速ジョイント「CSJ」

## 2. 環境への負荷低減

あらゆる事業活動において、エネルギー効率の改善、資源の有効利用、環境負荷物質の管理徹底に努め、地球温暖化防止、環境汚染の未然防止を図ります。



太陽光発電  
(要素技術研究開発センター) (岡山製作所)  
蓄熱空調システム  
(岡山製作所)

## 3. 法令遵守と環境管理体制の充実

法令遵守はもとより、より厳しい自主基準及び社内規程を定め遵守します。また、環境管理の組織や運営方法を整備し、環境マネジメントシステムの維持・改善に努めます。NTNグループで働く全員に環境基本方針の周知と環境保全に関する意識向上を図ります。



ISO14001更新審査

## 4. 社会貢献、自然環境保護への取組み

地域の社会貢献活動や自然環境保護活動に積極的に参画することで、近隣社会との交流を図り、地域とともに歩む企業を目指します。



NTN企業の森の植樹活動  
(岡山製作所)

研削廃材をリサイクルした  
インターロッキング(歩道用ブロック)  
での遊歩道づくり  
(磐田製作所)

### 地球温暖化防止への取組み

#### 自然エネルギーの活用

風力や太陽光など自然エネルギーを利用した発電を積極的に活用しています。総発電量は年間640MWhに達し、CO<sub>2</sub>排出量に換算すると年間290トンの削減に相当します。



桑名製作所(超大型第三工場)  
太陽光発電

#### ○ 自然エネルギー出力



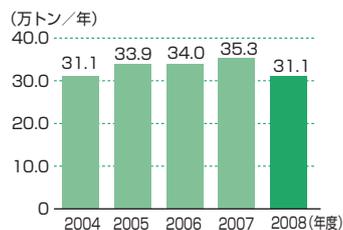
#### 工場での省エネ

各種助成金制度やESCO事業を活用して、コンプレッサ・空調などのユーティリティ設備の省エネ改修を実施しています。その成果として、2008年度は、磐田・岡山・金剛製作所で、年間8,000トンのCO<sub>2</sub>を削減することができました。



株式会社NTN金剛製作所  
空調用ターボ冷凍機 冷却塔

#### ○ 国内全事業所のCO<sub>2</sub>総排出量



# 会社情報

## ■ 当社の概要 (2009年3月31日現在)

社名	NTN株式会社
商標	<b>NTN</b>
創業	1918年3月
設立	1934年3月
資本金	423億円
従業員	5,485名(連結:20,679名)
事業内容	軸受、等速ジョイント、 精密機器商品等の製造及び販売

### ● 主な事業所

本社 大阪市西区京町堀1丁目3番17号

### 【自動車商品本部】

関東自動車支店	東京都品川区西五反田7丁目22番17号
宇都宮自動車支店	栃木県宇都宮市馬場通り2丁目1番1号
北関東自動車支店	群馬県太田市東本町22番31号
東海自動車支店	愛知県安城市三河安城町1丁目4番地4
浜松自動車支店	浜松市中区板屋町110番地の5
大阪自動車支店	大阪市西区京町堀1丁目3番17号
広島自動車支店	広島市南区的場町1丁目2番19号

### 【産機商品本部】

東北支店	仙台市青葉区本町1丁目5番28号
東京支店	東京都品川区西五反田7丁目22番17号
西関東支店	神奈川県相模原市中央3丁目14番7号
名古屋支店	名古屋市中区栄3丁目2番3号
大阪支店	大阪市西区京町堀1丁目3番17号
広島支店	広島市南区的場町1丁目2番19号
九州支店	北九州市小倉北区上到津2丁目4番19号
桑名製作所	三重県桑名市大字東方土島2454番地
磐田製作所	静岡県磐田市東貝塚1578番地
岡山製作所	岡山県備前市畠田500番地の1
宝塚製作所	兵庫県宝塚市東洋町2番1号
長野製作所	長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪14017-11

## ■ 役員 (2009年6月25日現在)

取締役会長 (代表取締役)	鈴木 泰 信	常務執行役員	木西 章	司 徳
取締役社長 (代表取締役)	森 博 嗣	執行役員	川 英	徳 由
取締役副社長	加 藤 忠 利	執行役員	田 林	一 誠
取締役副社長 (代表取締役)	脇 坂 治	執行役員	米 野	一 信
常務取締役	岡 田 健 治	執行役員	米 野 辺	仁 松
常務取締役	岡 加 藤 村 善 一	執行役員	堀 谷 内 木	重 健
常務取締役	取 重 田 一 裕	執行役員	高 米 堀 内 木	重 義
常務取締役	取 吉 川 雅 正	執行役員	加 藤 高 井 上	一 治
取締役	取 本 間 雅 志	執行役員	高 井 上 藤 藤	均 好
取締役	取 川 端 西 二 雄	執行役員	萩 井 上 藤 藤	徳 也
常勤取締役	取 今 引 田 瑞 忠	執行役員	井 近 加	幸 博
常勤監査役	加 護 野 井 教	執行役員		哲 義
監査役		執行役員		

※1印は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。  
※2印は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

会計監査人 新日本有限責任監査法人

## ■ 主な関係会社 (2009年3月31日現在)

### ● 主な連結子会社

株式会社NTN金剛製作所  
NTN精密樹脂株式会社  
株式会社NTN三重製作所  
株式会社NTN宝達志水製作所  
NTN USA CORP.(アメリカ)  
NTN BEARING CORP. OF AMERICA(アメリカ)  
NTN DRIVESHAFT, INC.(アメリカ)  
AMERICAN NTN BEARING MFG. CORP.(アメリカ)  
NTN-BOWER CORP.(アメリカ)  
NTN-BCA CORP.(アメリカ)  
NTN BEARING CORP. OF CANADA LTD.(カナダ)  
NTN Wälzlager (Europa) G.m.b.H.(ドイツ)  
NTN Kugellagerfabrik (Deutschland) G.m.b.H. (ドイツ)  
NTN TRANSMISSIONS EUROPE(フランス)  
S.N.R. ROULEMENTS(フランス)  
恩梯恩(中国)投資有限公司(中国)  
上海恩梯恩精密機電有限公司(中国)  
恩梯恩日本電産(浙江)有限公司(中国)  
NTN BEARING-SINGAPORE (PTE) LTD.(シンガポール)  
NTN MANUFACTURING (THAILAND) CO., LTD. (タイ)

### ● 主な持分法適用関連会社

IFA-Antriebstechnik G.m.b.H.(ドイツ)  
東培工業股份有限公司(台湾)  
台惟工業股份有限公司(台湾)

## ◎ ホームページのご案内◎

NTNのホームページでは、株主・投資家の皆様向けに企業情報や財務情報を豊富に掲載しています。最新のトピックスを随時更新し、CSR活動への取組みや技術関連情報、企業広告の紹介など、幅広い内容となっています。NTNをより深くご理解いただくため、ぜひご覧ください。

<http://www.ntn.co.jp>



▲ 株主・投資家情報 (Investors)



▲ 社会的責任報告書 (CSR Report)

# 株式情報

## 株主数及び株式数 (2009年3月31日現在)

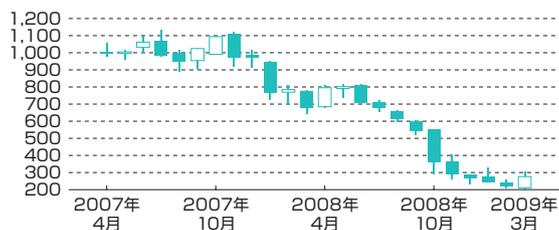
- 株主数..... 27,344名
- 発行済株式数..... 470,463,527株

## 大株主 (2009年3月31日現在)

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	27,445	5.83
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	26,027	5.53
第一生命保険相互会社	23,278	4.95
明治安田生命保険相互会社	22,467	4.78
株式会社三菱東京UFJ銀行	21,674	4.61
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	19,932	4.24
三菱UFJ信託銀行株式会社	11,870	2.52
東京海上日動火災保険株式会社	11,653	2.48
日本生命保険相互会社	11,507	2.45
NTN共栄会	8,883	1.89

## 株価の推移

### ●株価(円)

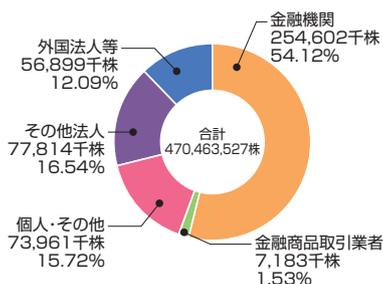


### ●出来高(百万株)

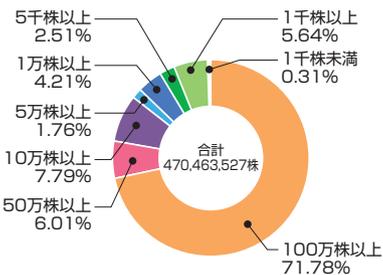


## 株式分布状況 (2009年3月31日現在)

### ●所有者別



### ●所有株数別



## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
- 定時株主総会 事業年度終了後3か月内
- 基準日 毎年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主をもって、その事業年度に関する定時株主総会において権利を行使することができる株主とします。その他必要あるときは、あらかじめ公告して、基準日を定めます。
- 剰余金の配当 3月31日  
受領株主確定日
- 中間配当 9月30日  
受領株主確定日
- 公告方法 電子公告  
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。公告掲載の場合のホームページアドレス  
(<http://www.ntn.co.jp>)
- 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関  
〒100-8212  
東京都千代田区丸の内1丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 〒530-0004  
大阪市北区堂島浜1丁目1番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話(通話料無料) 0120-094-777
- ご注意
  - 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
  - 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
  - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

プレジデント社主催

環境フォト・コンテスト2009

# 「写真が語るエコロジー」

～環境を見つめた1枚の写真を～

「NTN賞」

## 青色 ～伝えたいブルー～

青く美しい地球を未来に伝えたい。そんな想いをこめて当社のコーポレートカラーの「青色」を作品募集のテーマとしました。

「青色」は地球を象徴する色。海や空はもちろん、動物や植物など世界には多種多様な「青色」があふれています。美しいブルーを、今を生きる人々に、そして未来の世代に伝えていきたいと思っています。

## 青い地球と、ベアリング。

ベアリングは、あらゆる機械の回転部分において、

エネルギー損失を低減する「エコ部品」。

地球環境との共生のために。

私たちは未来に向けた「もの造り」の可能性を追求し続けます。



鉄道車両の  
エネルギー  
利用効率の向上

環境保護

「NTNブルー」は「エコロジー・ブルー」

# NTN®

ベアリングのことなら



👑 優秀賞

「青、大好き。」



👑 佳作

「光のシャワー」



👑 佳作

「水泳教室」

環境フォト・コンテスト2009 ホームページ

<http://www.president.co.jp/photocon/2009/>

(当社のホームページからもリンクしております。)